

農業

「園芸王国」
高知ならではの強み

稼げる農業

高知県は、全国でもトップレベルの野菜の産地。
恵まれた気候と、培ってきた高い技術力で
ナス、ニラ、シントウ、ショウガ、ユズなど
生産量日本一を誇る品目がたくさん！また、先進的に
「環境制御技術」を導入し、**未経験の方も一貫してサポート！**



就農までのフローチャート

情報収集

ホームページから情報収集

- 高知県新規就農相談センター



まずはこちら！



高知県新規就農相談センター

東京・大阪等での就農相談会

- 新・農業人フェア(東京3回・大阪2回)
- 高知暮らしフェア 他
- オンライン相談会随時開催
- 農業の現場をリアルに感じる体験
【こうちで農業体験:1泊2日】随時
【こうちアグリ体験合宿:2泊3日】
- オンライン農業イベント
オンライン農業ツアー
オンラインデジタル農業トークセッション



技術を身につける

短期・長期研修など

■研修施設で技術・経営を基礎から身につける研修

農業担い手育成センターでの長期研修

■農家で技術・経営を身につける実践研修

各地域の指導農業士等による農家研修



就農に向けて研修する方への支援

1 新規就農者育成対策事業(就農準備資金)

就農時50歳未満の研修生

最大年間
150万円
(最長2年間)
交付

2 高知県担い手支援事業費補助金

専業農家を目指す研修生

最大年間
180万円
(最長2年間)
交付

※研修生の要件などにより1、2または併用による支援となります。

就農開始前後の支援

施設や機械を導入するために

1 施設や機械への補助

融資を受けて必要な農業用施設や機械を導入するための費用の一部を補助。

2 中古ハウス修繕費用や園芸用ハウスの整備への補助

3 青年等就農資金(日本政策金融公庫)
認定新規就農者が整備する施設や機械などの購入費用や長期運転資金を無利子で融資。

- 就農開始後、技術や経営管理などの研修がオンデマンドで受講可能。

就農直後の経営確立を支援

新規就農者育成対策事業(経営開始資金)

50歳未満で経営開始5年以内の認定新規就農者

最大年間
150万円
(最長5年間)
交付

相談窓口



高知県新規就農相談センター 就農コンシェルジュ(高知県農業会議)
高知市丸ノ内1-7-52 高知県庁西庁舎
TEL.088-824-8555 E-mail:39syuunousoudan@nca.or.jp



高知県新規就農相談センター

県立農業担い手育成センター

実践型の
研修施設

基礎から
先進技術

研修生を
サポート

【就農希望者長期研修】…6ヵ月・12ヵ月・24ヵ月
宿泊施設(個室)や食堂完備/宿泊無料/食事等有料
※その他多くの研修があります。詳しくはホームページで。

研修料
520円/日

- 問い合わせ

高知県立農業担い手育成センター
高岡郡四万十町黒石665
TEL.0880-24-0007
E-mail:aftc2014@ken.pref.kochi.lg.jp



ホームページ



研修PR動画

産地や地域が人材を募集！

県内の各産地が、その地域に適した作物の「担い手」を募集しています。
産地での就農に向けては、その地域での受入体制の整備により、相談・研修・就農までを総合的に支援するため、よりスムーズな就農に繋がります。

※県内33市町村で野菜(ナス、ニラ、キュウリ、ショウガ、トマト他)やユリ、ユズなど99提案で募集(2021年12月末現在)

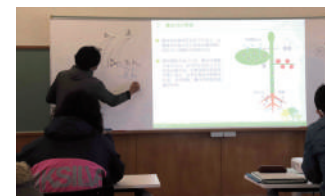
産地提案書については、「高知県新規就農相談センター」HPをご覧ください。

- 問い合わせ

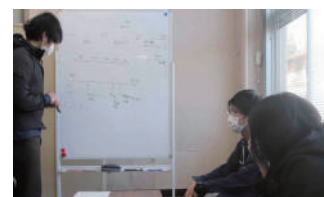
高知県農業担い手支援課[新規就農支援担当]
TEL.088-821-4512



ハウスでの実践的な栽培実習



基礎から先進技術までの講義



定期面談で研修生をサポート



研修受入農家と研修生のマッチング



INTERVIEW

神奈川県から1ターン移住 ▶ 高知市

おちふみおきょうこ
越智 史雄さん、恭子さん

農業担い手育成センター/2014年修了生

農業体験や研修など、段階に応じて細かなメニューが用意されていて、就農まできちんとレールが敷かれている。

新しいことに挑戦したい。

東京の外資系IT企業で管理職を務めていた越智史雄さんは、25年間全力で走り続けてくると、「今までしたことのない、新しいことに挑戦したい」という思いが募りはじめ、その頃妻が見つけた「こうちアグリスクール」を受講したことが、高知県や農業との出会いとなりました。

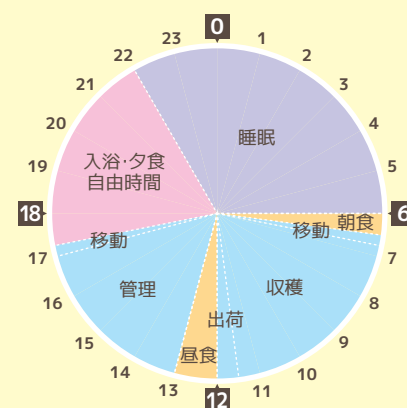
受講してみると、高知県農業の特色や農業技術の詳しい話が聞けて、回を重ねる毎に興味が出てきました。それに高知県は、農業体験や研修など、段階に応じて細かなメニューが用意されていて、就農まできちんとレールが敷かれていると感じました。そこが決め手になって、セミナー修了後、ほどなく退職。妻と高校生の娘を残して、四万十町にある県立農業担い手育成センターの長期研修に入りました。

農業もビジネス。

県立農業担い手育成センターでの長期研修中に、いろいろな野菜を育ててみて、自分と相性のよいキュウリで就農することを決めました。その後、農家研修で高知市春野地区に入り、師匠のおかげで栽培技術だけでなく地域とのつながりができ、2015年に農家として独立し、2年後には妻も移住しました。

やはり農業もビジネスです。5年程度の長期構想をベースに年ごとのプランを練って実行すれば利益を上げていけると実感しています。体は疲れるけど、自分にダイレクトに結果が返ってくることを楽しみながら仕事をしています。

【1日のスケジュール】



移住へのステップ

就職など

起業

農業

林業

漁業

住まいや暮らし